

「地産地消子どもの元気づくり事業」として、将来を担う子どもの健やかな成長を願い、生活学習の時間を利用して小学生を対象とした「そば作り」を行いました。

子どもたちに地産地消を、種まきから管理、収穫、そば打ち、最後に自分たちで作ったそばを食べるまでの過程の中で実体験してもらいました。

今年取り組んだのは、西藤原小学校・員弁西小学校・笠間小学校の3校で、それぞれ地元地域の方の協力を受けながら最後までがんばっていました。



みんなそろって種まき（西藤原小）▲



たくさんとれたね

収穫作業（笠間小）▲



おいしいそばになあれ

初めてのそば打ち（員弁西小）▲



▲一面のそばの花 白い花がとてもきれいでした（笠間小）

取り組んだ子どもの感想文

「大変!でも…」

種まきから始まりました。(でも、私は種をまいていない…) その分、刈り取るのをがんばりました。

そして、そば打ち! まず、粉をこねました。なかなか“だま”がとれませんでした。その後、形を整えました。なんとかまともな形になってうれしかったです。のばす! といっても大変でした。のばすだけでも色々なのばし方があるから困りました。そして切ってゆでました。そばのめんは“きしめん”みたいになってしまった…。そして、食べる! おいしくてビックリしました。やっぱり売っているものより、手作りの方がおいしく感じるんだなぁと思いました。

一年間のそば作り体験を通して、自分たちで育てた作物を食べることで貴重な体験をしてもらえたと思います。

【問】藤原庁舎 農林商工課 T46-6306 F46-6319

編集後記

今月号の表紙は治田保育園の「春さがし」のときのものです。あちらこちらでつくしやたんぽぽを見つけては「これみて～すこいやろ～」と見せてくれる子どもたちの笑顔がかわいく思わず一枚! みなさんも小さな春を探してみませんか。

さて、その表紙でお気づきかと思いますが、今月は4-5月号となり5月には6月号をみなさんにお届けすることになりました。それは新しい情報を一番いいタイミングでお知らせしたいという思いから、先取りの情報誌として生まれ変わります。毎月届くのが楽しみな情報誌「Link」を目指してがんばりますので、みなさん楽しみにしてくださいね!

いなべいきいきマイタウン

▶子どもたちのがんばりに支えられて 三里小親の会ボランティア

2007年第3回いなべ市タスキリレー大会が2月25日に大安スポーツ公園内で開催され三里小学校から男子2チームが出場して、見事Bチームが力走の中、準優勝しました。



特に、6年生の選手は小学校で最後のタスキリレーとなったので、大変良い思い出を残す事ができたと思います。そして、私たち子どもたちとふれあいながら、良い経験をさせてもらいました。タスキリレーのボランティア活動を始めて早3年になりますが、これからも、子どもたちの育成に力を注いで頑張りたいと思います。

情報提供 ボランティア三里小(親の会)



生活情報「まいめる」QRコード



モバイルサイトQRコード▶